

発議案第 27 号

武器見本市に幕張メッセを貸し出さないよう求める意見書について

上記の発議案を別紙のとおり地方自治法第 99 条及び会議規則第 14 条第 1 項の規定により提出します。

令和 6 年 9 月 17 日

八千代市議会議長 末 永 隆 様

提出者	八千代市議会議員	伊 原 忠
賛成者	八千代市議会議員	飯 川 英 樹
	同	堀 口 明 子
	同	三 田 登

提案理由

千葉県に対し、武器見本市に幕張メッセを貸し出さないよう強く求める。

これが、本案を提出する理由である。

武器見本市に幕張メッセを貸し出さないよう求める意見書

来年５月２１日から２３日までの３日間、千葉県有施設である幕張メッセで武器見本市「D S E I J a p a n 2 0 2 5」を開催すると主催者から発表された。

幕張メッセではこれまで、「M A S T A s i a 2 0 1 7」、「M A S T A s i a 2 0 1 9」、「D S E I J a p a n 2 0 1 9」、「D S E I J a p a n 2 0 2 3」と、過去４回も武器見本市が開催されてきたが、日本国内において県有施設で武器見本市を開催しているのは千葉県のみである。

また、「D S E I J a p a n 2 0 1 9」では、「我が社のミサイルはイスラエル国境地帯でも使われ、性能は戦場で証明済みです」とのイスラエルの軍事企業によるセールストークがメディアでも取り上げられ、話題となった。

イスラエルとイスラム組織ハマスとの紛争では、パレスチナ自治区ガザでの死者数が３万５,０００人にも上っていると、本年５月１３日に国際連合から発表された。世界中でイスラエルの蛮行に対する批判の声が上がり、そこで用いられる武器を供給する国々と兵器産業に対する批判の声が上がっている。

何より、非核平和千葉県宣言では、「私たちは、恒久平和という人類共通の理想を達成するため、国際社会の理性を信頼し全世界の協力により、戦争という手段によらずに紛争を解決する道を追求するものである。」と記している。宣言にのっとりならば、戦争のない平和な社会の実現のためにも、武器見本市への会場の貸出しはやめるべきである。

よって、本市議会は千葉県に対し、武器見本市に幕張メッセを貸し出さないよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和６年９月２７日

八千代市議会

提出先

千 葉 県 知 事 様